

## 2020年度（第39回）宮崎銀行ふるさと振興助成事業

### ～ 助成先決定！～

本年度助成先として宮崎県8先、鹿児島県4先が決定しました。

#### 宮崎県

<p>《産業開発部門》</p> <p>□株式会社 清水製作所宮崎 代表取締役 森木 信一（都城市） 『高品質製品組立を実現するリングプロジェクション溶接技術の開発』</p>
<p>《地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門》</p> <p>□特定非営利活動法人 のべおか天下一市民交流機構 理事長 松下 宏（延岡市） 『のべおか天下一薪能』</p> <p>□株式会社 杉本商店 代表取締役 杉本 和英（西臼杵郡高千穂町） 『地域特性を生かした林福連携を用いた持続可能な事業モデル構築』</p> <p>□株式会社 高千穂ムラたび 代表取締役 飯干 淳志（西臼杵郡高千穂町） 『廃校を活用した菓子製造場と出荷場の整備』</p> <p>□株式会社 NPK 代表取締役 児玉 和博（宮崎市） 『地域の特産品を活かしたワイナリー事業を地域振興につなげていく』</p>
<p>《ベンチャー企業部門》</p> <p>□AGRIST 株式会社 代表取締役 齋藤 潤一（児湯郡新富町） 『農業の人手不足を解決するAIと収穫ロボット』</p>
<p>《学術研究部門》</p> <p>□宮崎大学 医学部 整形外科 代表 教授 帖佐 悦男（宮崎市） 『リモートメディカルサポートシステムの構築』</p> <p>□宮崎大学 教育学部 国語教育講座 准教授 山元 宣宏（宮崎市） 『宮崎の偉人 安井息軒による論語解釈の研究』</p>

## 鹿児島県

<<産業開発部門>>
<input type="checkbox"/> 三州産業 株式会社 代表取締役社長 藤村 達郎（鹿児島市） 『植物検疫における「蒸熱処理装置」の拡販と関連装置の開発』
<input type="checkbox"/> 鹿児島精機 株式会社 代表取締役 山村 幸弘（霧島市） 『定圧ピンゲージ保持器の開発』
<<地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門>>
<input type="checkbox"/> 株式会社 下園薩男商店 代表取締役社長 下園 正博（阿久根市） 『地元の海産物を活用した特産品の開発』
<input type="checkbox"/> 株式会社 ファームファクトリー 代表取締役 橋口 貴樹（南九州市） 『多機能真空乾燥機「ドライアライブ」による新加工技術を用いた商品の販売』
<<ベンチャー企業部門>>
<input type="checkbox"/> 該当ありません

### 宮崎銀行ふるさと振興助成事業について

当助成事業は、宮崎銀行が創立 50 周年（1982 年 8 月）を記念し、「財団法人宮崎銀行ふるさと振興基金」として、宮崎県の地域産業の開発と振興に貢献することを目的に設立し、開始されました。2011 年より当研究所で事業を引継ぎ、現在、宮崎県では、「産業開発部門」「地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門」「ベンチャー企業部門」「学術研究部門」の 4 部門に対して助成を行っています。

また、2012 年度より宮崎銀行創立 80 周年記念事業の一環として、鹿児島県においても同行にて、助成事業を開始。2014 年度より、当研究所が事業を引継ぎ、「産業開発部門」「地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門」「ベンチャー企業部門」の 3 部門に対して助成を行っています。

助成金額については、宮崎・鹿児島県ともに、各部門とも 1 先につき最高 100 万円を限度として助成しています。

助成実績			
2019年度まで	累計	331先	296,700,000円
2020年度（本年度）		12先	12,000,000円
合計		343先	308,700,000円